

## 6. 先導科学研究科

## 生命共生体進化学専攻授業概要

受入れ可能学生数:若干名

授業科目	単位	授業科目の内容	担当教員	開講学期	曜日・時限	教室
生命科学と社会Ⅱ	1	生命科学を取り巻く倫理的社会的課題に関する話題を採り上げる。歴史的背景等の講義、ワークショップを通して、生命科学と社会の関係について考察する。(集中講義)	水島 希	後期	2/6,7	共通棟講義室
科学と社会副論文入門	1	科学と社会副論文のための研究計画の立て方・論文の書き方の基礎を講義、ディスカッション、宿題等を通して学ぶ。各自がテーマを選び、それをもとに研究計画を書き上げることを目的とする。(講義)	飯田 香穂里	前期	4/19,5/27,6/17,7/8,9/9	共通棟講義室
生物科学副論文入門	1	生物科学副論文のための研究計画の立て方・論文の書き方の基礎を講義、ディスカッション、宿題等を通して学ぶ。各自がテーマを選び、それをもとに研究計画を書き上げることを目的とする。(講義)	印南 秀樹	前期	4/18,他未定	共通棟講義室
科学技術社会論入門	1	この授業は新入生のうち科学と社会に関心のある者を対象として、科学と社会についての基本的文献のうち、邦訳のあるものを読む。履修者はすべての課題文献を読み、毎回その要約を提出することを必須とする。履修希望者は初回の授業の1週間前までに担当教員に連絡すること。	伊藤 憲二	前期	5/27,6/3,6/10,17,24,7/1,8	共通棟講義室
生物統計学	2	生物学的データの統計解析について、その基本理論の講義と統計パッケージを用いた実習を通じて、統計解析の手法の習得と統計的思考についての理解を深めることを目指す。(集中講義)	佐々木 顕 大槻 久	前期	6/19~21,26~28	共通棟講義室
マイクロ・マクロ生物学	2	理論生物学、進化生物学、統合人類学、神経生物学の基本的概念を学ぶ。全体を通じて、進化学を包括的に理解する。	宅野 将平	前期	4/22~25	共通棟講義室
統合進化学	2	地球上の生命体は、分子・細胞から社会・生態まで複雑さの異なるさまざまな階層(システム)から構成されている。その各システムの進化を、“システムを構成する各要素”、“要素間の相互作用”及び“相互作用の記述(理論)”という観点から論述する。	颯田 葉子	後期	11/21,22,12/11,19,2/3	共通棟講義室
統合人類学特論	1	自然人類学、文化人類学、考古学、霊長類学、人間行動生態学の人類学各分野についての基礎的な知識を学ぶとともに、環境とヒトの関係、生物としてのヒトと社会的存在である人間について探る。	本郷 一美 沓掛 展之	後期	12/3~5	共通棟講義室
進化生理学特論	1	進化生理学特論。生理現象を分子進化学の観点から概説する。特に感覚系の受容体分子、免疫系の分子、代謝関連分子に焦点を当てる。(集中講義)	颯田 葉子	後期	1/29,30	共通棟講義室
感覚生理学特論	1	動物のさまざまな感覚について、その基礎にある生理および分子メカニズムを、特に光感覚を中心に学ぶ。(集中講義)	蟻川 謙太郎	前期	7/10,11	共通棟講義室
数理生物学特論	1	生物の個体群動態、群集生態学、形質置換・種分化の動態、行動の進化のゲーム理論、性選択、細胞レベルの反応動態、形態・パターン形成の数理、集団遺伝学の確率過程など数理生物学の基本を具体的研究をもとに論じる。(集中講義)	佐々木 顕	後期	11/13,14	共通棟講義室
科学史・科学技術社会論Ⅱ	1	すでに科学技術社会論の基礎を学んだ「科学と社会」分野の大学院生を対象とし、より専門的な文献を扱う。履修者はすべての課題文献を読み、討論する準備が出来ていることを必須とする。履修希望者は初回の授業の1週間前までに担当教員に連絡すること。	伊藤 憲二	後期	10/21,28,11/11,18,11/25,12/2,12/9,16	共通棟講義室
科学史・科学技術社会論Ⅲ	1	啓蒙期以降の科学史を扱う。「科学と社会」分野の大学院生を主たる対象とする。リーディングとライティングの両方のスキルを養う。	飯田 香穂里	後期	10/21,28,11/11,18,11/25,12/2,12/9,16	共通棟講義室
先導科学特論X(ゲノム遺伝学特論)	1	このゲノム進化学講義は以下の三つの部分で構成される。(集中講義) 1) ゲノム進化の基本的なプロセスについて 2) 進化する遺伝子とゲノムについて 3) ゲノム進化学での方法論について	斎藤 成也	後期	10/30,31	共通棟講義室

他専攻開放科目

授業科目	単位	授業科目の内容	担当教員	開講学期	曜日・時限	教室
先導科学特論 X VI (エピジェネティクス・ゲノム進化学特論)	1	エピジェネティクス・ゲノム進化特論。エピジェネティクスは、塩基配列の変化を伴わないで次世代に伝えられる、遺伝情報発現の変化を研究する分野である。本講義では、遺伝学とエピジェネティクスの基礎と、遺伝情報とその発現の変化がゲノム進化にどのように寄与するかを学ぶ。	宅野 将平	後期	1/22,23	共通棟 講義室
先導科学特論 X VII (社会調査法特論)	1	社会調査で用いられる質的・量的手法の基本概念とテクニックを学ぶ。研究デザイン、データ収集、分析手法を実践的に学んだ後、社会調査の倫理的側面についても議論する。(集中講義)	水島 希	前期	7/3,4	共通棟 講義室

## 【備考】

●曜日・時限・教室等詳細については、要問合せ

●受講条件

・原則として、当専攻の学生が履修登録している授業科目に場合に限り、他大学生・本学他専攻学生に開講される。

●問い合わせ先

総合研究大学院大学・先導科学研究科事務係

TEL:046-858-1577, MAIL:office\_sendou@ml.soken.ac.jp